

「横浜大空襲の日」(続き)

1945年5月29日中学3年生だった私は、何時ものように東横線綱島にある陸軍の無線通信機を作る軍需工場に出動しました。前年から学校での授業は無く勤労働員です。

空襲は朝9時頃から始まりました。五月晴れの青空、B29の編隊から焼夷弾がバラバラと投下されるのが良く見えました。横浜の空はたちまち黒炎におおわれ夜の様に暗くなりました。

空襲が終わって綱島から線路の上を走って横浜に戻りましたが、桜木町あたりに来ると熱くて前に進めません。熱い石畳の紅葉坂を登り伊勢山皇大神宮で火の収まるのを待ちました。

家は焼け両親は無事でしたが、4・5歳の従弟妹と伯母は逃げる途中で油脂焼夷弾の爆撃に遭い黒こげになって焼死しました。途方に暮れていると焼死体は自分達で処分してくれと言われ、焼けぼっくいを集め焼け跡で茶毘(ダビ)に付しました。今でもたき火を見ると思い出します。

米軍の攻撃目標は東神奈川駅、平沼橋、横浜市役所、日枝神社、本牧・大鳥国民学校。ひどかったのは神奈川区反町、保土ヶ谷区星川町、南区真金町地区一帯とされています。油脂焼夷弾は空中で爆発し全身火だるまになります。京急黄金町駅前には黒こげの死体が2階位の高さ迄積み重ねられていました。近くの大通り公園内に横浜戦災遺族会が建立した「横浜市 平和祈念碑」があります。

あおぞら理事長 医師 井崎 和夫

トイレット・トレーニング

トイレット・トレーニングは育児の中でも、多くのママたちの悩みの種！でもあせる必要はありません。発達には個人差が大きいのでお子さんの心と成長に合わせて進めることが大切です。

・まず開始時期は

1. ひとりで歩ける。
2. おしっこの間隔が2時間以上あいているときがある。
3. 大人の話す簡単なことばがわかる。



・そしてトレーニングの進め方は

1. おむつ替えのときに「しーしたね。うんちでたね。」などと話しかけることで、おしっこやうんちが何か理解していきます。
2. トイレを楽しい雰囲気にして興味を持たせましょう。お子さんの好きな色やマークなどを取り入れるのもよいでしょう。また最近ではトイレット・トレーニングに関する色々な絵本もでていので是非読み聞かせてあげてください。
3. 寝起き、食事やお出かけの前後、入浴前など決まった時間にトイレに誘いましょう。排尿ができなくても、座るだけでも習慣になります。
4. 動作が止まる、おむつをさわる、もじもじするなどのおしっこのサインを見つけて、トイレに誘いましょう。
5. もし、失敗しても叱らないで。そのかわり、うまく排尿ができたとき、またトイレに座ることができた時は、いっぱい褒めてあげて下さいね。



一番大切なことは、お子さんの気持ちを大事にして、「あせらないこと」「しからないこと」です。嫌がるときは一旦中止してみましょう。

**気持ちをゆったり持って、
楽しくトイレット・トレーニング！！**

梅雨の時期を楽しくすごそう

雨の日は雨の日しか聞こえない不思議な音がいっぱい。

かさをさして、長ぐつを履いて、準備万端！
お外に出てみよう！



絵本名：あめぽぽぽ
作：ひがし なおこ
絵：きうち たつろう
出版社：くもん出版

♪雨の中の特別な音が楽しくなる絵本と遊びをご紹介します♪

- ・感覚を研ぎすませて、雨の音を確かめてみたくなる不思議な言葉とリズムにあふれた絵本。
- ・雨の日もお出かけしたい！と、ワクワクと楽しみが増えそうな絵本。
- ・砂場に足あとをつけたり、水たまりに入ったり、雨の日ならではのあそびがたくさん。
- ・雨がやんだらいつもの風景がきらきら光ってみえる？！ 降った後のワクワクも見つけられそう♪

新聞紙あそび



①新聞紙を、細長くちぎる。途中でちぎれても、つなぎ合わせればOK。

② ①の細長い新聞紙を使って、いろいろなものに変身させよう！

- 例えは
- へび…床につけて横ににょろにょろと動かす。
 - 波…床につけて縦にくねくね動かす。
 - ねずみ…ズボンにはさむ。
 - せんぱうき…グルグルと円を描くように回す。